

# 柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日  
承認：1975年11月24日

## 四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



第1849回通常例会、1850回合同例会、1851回通常例会(2014.4.11、4.16、4.25) 会長：勝田健一 幹事：金子正

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2013/>

## 1849回通常例会

- 1. 点 鐘 勝田 健一 会長
- 1. 会長挨拶 勝田 健一 会長
- 1. 幹事報告 金子 正 幹事
- 1. 卓 話 安田 勝紀 会員
- 1. 点 鐘 勝田 健一 会長

## 会長挨拶

会長 勝田 健一



皆さん、こんにちは。

本日は、第10分区ガバナー補佐風沢

俊夫様と、カバナー補佐幹事の中山浩一様の公式訪問日です。風澤様には後程ご挨拶をして頂きたいと存じますので、宜しくお願い申し上げます。

今週、6日の日曜日には、社会奉仕委員会中村佳弘委員長と親睦委員会小林大時委員長合同の、大堀川遊歩道及び川沿いの清掃を、総勢18人の会員の皆様にご協力頂きまして開催致しました。

併せて、柏西ロータリークラブの25周年記念植樹(桜)を見学致しました。小さな苗木が驚くほど立派な成木になり、美しい桜の花を咲かせておりました。皆、一瞬感激!!です。

その後、榊会員の御好意により、場所を西光院に移して懇親会を盛大に行いました。その中でも、榊令夫人の手料理の天ぷらと竹の子の料理は絶品でした。一同大満足でした。ごちそうさまでした。

その後、竹の子掘りを体験しました。初めての体験でしたが、とても難しく大変な思いをして収穫を致しました。皆さん、お疲れ様でした。

掘った竹の子は、全員にお土産として頂きました。榊さん、有難うございました。

7日には、新会員の安田さんのお店・一茶庵で、公共イメージ委員会が開催されました。IT雑誌広報委員長の永野晋治会員、クラブ会報委員長の松本ユミ会員他、水溜茂之の会員、中村靖会員と私、金子幹事で、今までの振り返りと今後の計画などについて真剣に話し合いました。皆さんの博識ぶりには、大いに学ばせて頂きました。

追伸、一茶庵の料理が美味しかったので話しに熱が入り、閉店間際まで話が尽きませんでした。

## 卓話 安田 勝紀 会員

皆さんこんにちは。今年1月にこの柏西ロータリークラブに入会させて頂きまして、勝田会長在任中の入会者は今のところ私1名という事で、早速卓話の出番が廻って来てしまいました。しかも今月25日の予定よりも早まり今日という事になりましたが、逆にこういう課題は早くやっつけてしまおうという気合いも入り、スピーディに準備が出来た気がします。とは申しましても、私は今までこういった経営者の集まりに参加した経験が殆どありませんので、スピーチも正直不慣れで、当然、今日は大変緊張しております。お聞き苦しい卓話となるやもしれませんが、よろしくお願い致します。

さて、まずは改めて自己紹介をさせて頂きます。

安田勝紀、昭和48年3月31日生まれで、先月41歳になりました。前回卓話の浅野さんと同い年になります。いわゆる団塊ジュニア世代です。浅野さんも話されていましたが、とにかく頭数の多い世代なので、受験、就職など何かにつけ競争率が高い状況であったかと思えます。父で家業の現社長は安田政弘、私は四人兄弟の長男です。生まれと育ちは市川市で、高校は品川の泉岳寺となりにある私立高輪高校、そして一浪の後、流通経済大学に進みました。大学卒業後はまず普通に就職活動をして、柏市内にある業務用冷凍食品メーカーに3年、次に新宿丸正という都内の食品スーパーに2年間お世話になり、平成13年より実家の会社に入社しました。家



族は私と妻の2人で、市川の実家で両親と同居、市川から柏に通勤しております。

市川の間人である安田家が何故柏とのご縁ができたかといいますと、元々は市川で、今とは違う商売をしていた家だったのですが、私の祖父、この柏西クラブのチャーターメンバーでありました、安田正男が新たな会社設立の地に選んだのが柏市であるからです。そして、この柏の地に立ち上げたのが「株式会社ヤスタ」でありまして、設立は昭和41年です。話しが前後しますが、元々市川で営んでいた商売は銭湯業でした。その安田家には私の祖母が一人娘、という状況だったので、婿養子として入ったのが、白井市出身の正男さんでした。正男さんは電気・工業系の学校を卒業しており、そこで得た知識を活用したのでしょうか、家業であった銭湯業に従事するうちに、お湯をわかすボイラーに対して、石炭の燃焼効率を改善する構造を考えだして改造を施し、銭湯業組合の仲間の銭湯さんに提言するなどしていたと聞いています。こういったエピソードを聞くに、やはり、起業家らしいアイデアマンであったなと思うと同時に、後のロータリアンとしての活動に通ずる、皆の利益・幸福のために行動する人であったのだと思います。

会社設立に話しを戻します。これは先見の明であったと言えるのですが、ある時期で、銭湯業は今後立ち行かなくなるであろう、何か別の商売をしなければ、という判断をしました。では商売をどこでやるのか、と思案した結果、鉄道の乗り換え駅で人の往来が増え、今後発展する町に違いない、と、この柏に目を付けたのであります。普通、市川や船橋といった地域出身の人は、この東葛地区の土地勘はあまり無いと思うのですが、祖父が白井市の出身であった事も幸いしていたと思います。そして株式会社ヤスタで何の商売をするかを考えた結果、やはり人々の暮らしの基礎である、衣・食・住のいずれかに直接関わる業種が、食いっぱぐれる可能性は低いであろうと考え、その中でも「食」、食べ物を扱う商売を選びました。因みに会社を立ち上げる前は、46歳にして専修大学の夜間講座に2年程通い、経営と会計を学んだとの事です。

こうして西口駅前に立ち上げたのが飲食店ビルです。当時の自社ビルは、聞いた話ですが、おそらく柏市でエレベーター付のビルの第一号であったとの事です。なおかつ、ファミリーレストランの元祖Royal Hostと同時期に、ファミレスの走りといえる飲食店を開業しております。この最先端に行く感性は本当に見習いたいものです。実際、祖父正男は何かにつけて「新し物好き」でありました。生前、年齢80歳にして、当時急速に家庭に普及し始めていたパソコンに興味を持ち、近所のパソコン教室に史上最高齢入学者としてごく短期ですが通った事もあ

りました。更に、イチからパソコンを覚えるのはさすがに難しいと判断するや、今度はどこからか「インターネットだけが出来る」という機械を見つけてきて購入する、などという好奇心旺盛ぶりでした。なんともはや、現在41歳の自分がFacebookやTwitterを今イチ使いこなせていない事が、少々情けない気持ちになります。。。

会社の沿革に戻りますが、株式会社ヤスタは飲食店ビルからスタートした後、昭和46年から食品スーパー事業も開始してゆく事となりました。そして祖父正男は本業とは別に、昭和44年、高島屋柏店誘致事業組合に参加し、有志の方々と共に大変困難な事業に携わる事になります。この事業に関する話は色々複雑な部分もありますので、かいつまんでお話しします。必要用地面積1,000坪に対して、当初は395坪しか確保できていなかったところからスタートしています。用地確保のため、組合メンバーと共に、地権者の方々のお宅を文字通り昼夜を問わず一軒一軒訪ね歩き、誘致事業が柏西口発展のチャンスである旨を説明し続ける日々となります。その過程では、訪問回数20数回、半年以上を要した後、深夜2時に帰宅を待ち受け、ようやく承認文書を取り付けた、という厳しい地権者さんもらっしまったと記録されております。また、時には用地提供と引き換えに多額の自己資本投下や所有不動産の提供を決断する事も多々ありました。こうして3年の月日を費やした後、ようやく必要用地の確保にこぎ着けたとの事です。しかし用地が確保でき、開発行為が許可されても、更に営業許可がおりなければ出店はできません。次は柏市との交渉です。これを突破するには住民の賛成署名が必要と判断し、昭和46年、柏西口の各商店会の方々から、高島屋柏店出店賛成の署名を140店分、正に執念で集め、商工会議所に提出となりました。この署名簿が後押しとなり、同年6月15日、柏市からの営業許可がおりたとの事です。この日、当時の株式会社柏高島屋 河合正嘉社長（かつて分社化されていましたが）と祖父他の誘致組合メンバーは、当時営業していたヤブキ喫茶店で柏市の決定を待ち、出店許可の連絡を受け、思わず握手、握手で喜びを分かち合ったとの事です。

安田正男が数年にわたり本業を投げ打って、ここまでの自己犠牲・労力を費やしたのは、ひとえに柏西口の商業地としての発展はこの事業にかかっている、との責任感であったとの事です。そして柏高島屋さんは開業にむけて本格的準備を始めた訳ですが、昭和48年11月の開店を迎えるまでの期間も、高島屋さん・誘致組合共に様々な障害、難題を解決してゆく状況であった事も聞いておりますが、この辺りの記録は高島屋さんの方がお詳しいと思いますので、高島屋さん誘致の話はこれまでと致します。



我が社の本業に話しを戻しますと、メインの事業であった食品スーパーは、平成12年の12月をもって同業他社さんに店舗設備、従業員全てを売却となりました。この経営判断は父の安田政弘が行ったわけですが、事業譲渡の際は、給与規定通りの退職金を対象社員全てにお支払いする事が可能となる様綿密に計画し、無事実現させました。先見の明という観点でも、昨今のスーパー業界は大手2~3社が圧倒的シェアを占めている状況であり、この経営判断も絶妙のタイミングであったと思う次第であります。また、先々の業況に不安があったスーパー事業を売却した事は、後々会社を引き継ぐ私の負担を軽くしておく意図もあったと思われ、息子としては何ともありがたい事で、本当に頭に下がります。

そして現在、事業としては唯一残った日本蕎麦店、「柏一茶庵」において、コンパクトになった会社ですので、私が商品企画、販売促進、設備投資、経理、労務、従業員教育、時にはホール接客応援などを一手に引き受け、何でも屋として従事しております。自社に入社するまではスーパー業の丁稚修行で、飲食店の経験は学生時代のハンバーガー店ぐらいで皆無だったのですが、この10年で、蕎麦屋の経営者に必要な知識、経験はどうか付いたかなと思います。祖父、父が守ってきた店を、今後も大切に存続させて行きたいと思う次第です。

最後に話題はガラリと変わりまして、自分の趣味について少しお話しします。趣味は、10代の頃から変わりませんで、音楽鑑賞とバンド演奏です。楽器のパートはドラムを担当しています。音楽のジャンルはロック、しかもかなりやかましいハードロック系です。今も、学生時代の軽音部の仲間と月1回程度スタジオで練習をしており、年に1~2回はラ

イブハウスでの演奏もしております。友人達も、皆40歳を過ぎて所帯持ちになり、仕事における責任も重くなってきているので、当然練習の時間は取れなくなってきていますが、逆に、捻出した時間を無駄にしない様、皆、自分の楽器パートをしっかり練習してからバンド全体の練習に臨むようになってきました。尚かつ、自分の担当楽器の腕前を見せつける事にばかり熱心だった学生時代とは違い、演奏する曲が最大限魅力的に聴こえる事を最優先、さらにお互いが演奏し易いよう、演奏の呼吸を合わせよう、という少し大人な取り組み方になってきました。その結果、毎日のように楽器に触れていた学生時代よりもむしろ演奏が上手い、という状況で、楽器の演奏というものは、人としての成長も音に現れるものなのだな、と新たな楽しさも発見しております。ただ、こういったいわゆる「芸事」系の趣味は、追求すればするほど面白くなり、いわば麻薬のような性質を持っています。それを私もバンド仲間も自覚しており、自分の体内に住む「音楽の虫」をなだめつつ、カタギの社会人としての生活を送っております。

以上、とりとめの無い話しもありましたが、ご清聴、ありがとうございました。



### ニコニコ BOXありがとう！

- ★ 結婚記念日  
榊会員
- ★ 写真ありがとう！  
五十石会員、中村(佳)会員、鈴木(子)会員、水留会員、  
中村(靖)会員、小林(大)会員、嶋田会員、日暮会員、  
鈴木(桂)会員、中村(博)会員、森市会員、勝田会長、
- ★ (^^)♪  
中村(佳)会員 二男 薬剤師国家試験合格

### ゲスト

風澤 俊夫(柏) 第10分区ガバナー補佐  
中山 浩一(柏) 第10分区ガバナー補佐幹事

出席報告	
会員数	57名
欠席者	11名
浅野、太田、ゲイビ、後藤、小林(正)、渋谷、 杉山、助川、染谷、富士川、牧野 各会員	
出席率	80.70%



順位	氏名	OUT	IN	グロス	HDCP	ネット
2位	助川 昌弘	45	37	82	9.6	72.4
5位	金本 元章	41	41	82	8.4	73.6
6位	嶋田 英明	49	49	98	24.0	74.0
7位	金子 正	46	45	91	16.8	74.2
8位	塚本 英夫	46	51	97	22.8	74.2
9位	増谷 信一	51	52	103	28.8	74.2
14位	湯浅 千晶	46	45	91	15.6	75.4
23位	松本 隆一郎	53	54	107	28.8	78.2
24位	齋藤 敏文	51	56	107	28.8	78.2
26位	森市 直樹	60	51	111	32.4	78.6

順位	氏名	OUT	IN	グロス	HDCP	ネット
31位	鈴木 健吾	57	53	110	30.0	80.0
33位	水留 茂之	62	52	114	33.6	80.4
37位	飯合 幸夫	60	43	103	21.6	81.4
44位	鈴木 子郎	60	58	118	34.8	83.2
50位	安田 勝紀	68	61	129	36.0	93.0

ドラコン賞：助川会員  
 ニアピン賞：飯合会員  
 シニア(8名)レディース(5名)賞2位：湯浅会員

出席率 100%



シニア(8名)レディース(5名)賞2位  
湯浅会員



ドラコン賞 助川会員



ブービー賞 安田会員



2013-14年度 国際ロータリー第2790地区  
第10分区合同例会及び懇親会 プログラム



【日時】2014年4月16日(水) 18:00~21:00  
【場所】三井ガーデンホテル柏 天空の間

《合同例会》 司会 ガバナー補佐幹事 中山 浩一

17:30~ 登録受付

18:00~ 点鐘 ガバナー補佐 風澤 俊夫

国歌斉唱

ロータリーソング 「奉仕の理想」

ホストクラブ会長挨拶 柏RC会長 常井 典夫

来賓祝辞 我孫子市長 星野 順一郎

幹事報告 柏RC幹事 中沢 由岐子

18:20 点鐘 ガバナー補佐 風澤 俊夫

《懇親会》 司会 SAA 高田 新也

18:20~ 開会の挨拶 ガバナー補佐 風澤 俊夫  
乾杯 柏RC会長エレクト 根本 孝英

18:40~19:30 アトラクション はたけやま裕(パーカッションの女神))

19:50~20:30 親睦ゴルフ大会成績発表・・・  
親睦ゴルフ実行委員長 神野 美明

20:30~20:40 次期ガバナー補佐挨拶 我孫子RC 松本 憲事

閉会の挨拶 次期ホストクラブ会長 我孫子RC 上村 文明



## 1851回通常例会

- 1. 点 鐘 勝田 健一 会長
- 1. 会長挨拶 勝田 健一 会長
- 1. 幹事報告 金子 正 幹事
- 1. 卓 話 大内 啓(柏南RC) 会員
- 1. 点 鐘 勝田 健一 会長

### 会長挨拶

会長 勝田 健一



皆さん、こんにちは。本日も初夏のような気持ちの良い気候で、とてもさわや

かな日和ですね。

16日に第10分区親睦ゴルフ大会が、藤ヶ谷カントリークラブで開催されました。柏西クラブからの出場者は13人でした。

総出席者数51人の中で、当クラブの会員がベスト10に、助川昌弘会員を筆頭に6名入賞されました。さすが柏西ロータリークラブだと、改めてゴルフの上手な人がそろっていることを実感致しました。

又、話しは変わりますが、4月15日の朝日新聞朝刊に、当クラブの小林会員の記事が、大きく顔写真入りで掲載されておりました。東葛地区の街並みをイラストで紹介し魅力を伝える「とうかつふれあい百景我孫子編」の展示会のお知らせ記事の中で、なんと小林会員が、極細のペンでデッサンし色鉛筆で仕上げた作品を31点制作したと書かれてありました。本当に驚きました!!素晴らしい

い画の才能の持ち主だったのですね。

先日の韓国での海難事故では、多くの貴重な人命が失われました事は、私達にとっても大変なショックでした。決して他人事では無いと思います。

先日、個人も企業も国家も、サバイバルできる確率を高めていかなければならないという日経新聞の記事が目に残りましたので、ここで紹介致します。

第1 自己の尊重、第2 緊張感、第3 共感力、第4 強靭さ、第5 独創性、第6 ユビキタス(あらゆる状況に対応できる能力)、第7 革命的な思考力

この7つを実践し、その適用性を絶えず検証していくことが大事だという事です。

柏西クラブには、色々な多種多様な素晴らしい才能をお持ちの方が大勢在籍していますので、どのような時代が来ても、サバイバルできるものと確信しています。

### 幹事報告 幹事 金子正

- 1. RIL(ロータリーリーダーシップ研究会)参加者へ各パートの修了証の送付  
日暮 肇 会員 パートIⅡⅢ  
金子 正 会員 パートIⅡⅢ  
中村 靖 会員 パートIⅡ
- 2. 5月のロータリーレートは1ドル=102円
- 3. フェアウェル・チャリティーパーティーの案内  
『さよならパーティーとロータリー希望の風奨学金への協力』  
日時：6月13日(金)18:00～  
場所：ホテル・ザ・マンハッタン  
登録費：一人 13,000円
- 4. 例会場変更のお知らせ  
柏 RC ザ・クレストホテル柏(5/7水曜日より)
- 5. 地区ローターアクト年次大会の案内  
日時：5月18日(日)13:30～19:00  
場所：ホテルプラザ菜の花
- 6. 柏市『ゴミゼロ運動』参加依頼  
日時：5月25日(日)8:30～10:00(雨天決行)  
場所：柏駅西口周辺
- 7. 例会変更のお知らせ  
松戸中央 RC；5/I(木) 休会
- 8. 柏ロータリークラブ公開例会の案内  
日時：5月22日(木)19:00～20:45  
場所：ザ・クレストホテル柏  
与話：おしどりマコケン(よしもと興業)  
※食事無し

### 卓話

ロータリー雑誌月間に因んで 大内 啓 会員 (柏南 RC)

#### ロータリーの友

戦後、ロータリーへの復帰が承認されますと、1949年東京 京都 大阪 名古屋 神戸 福岡 札幌の7クラブが復活しました。1950年に開催された地区大会には30クラブが登録されるまでになり、その後も増え続け 1952年7月から始まる年度から第60地区に加え61地区が新設され日本のロータリーは東西2地区に分割される事と成りました。地区が分割されても、情報の共有とお互いのコミュニケーションを保ち続けようとの願いから、両地区共通の新しい雑誌が計画され1953年1月号でロータリーの友が創刊されました。

(ロータリーの友)の命名につきましては、いろいろな候補が挙がったようですが、中々決まらず、当時、人気の婦人誌(主婦の友)を参考に命名されたようです。国内のロータリアンの情報交換を目的として創刊され以来、長年発行されてきた(ロータリーの友)に1980年7月新たにRIの情報を普及するという目的が加わり国際ロータリーの「公式地域雑誌」に指定されました。全世界にそれぞれの国の言語で書かれた地域雑誌は現在31あります。アメリカのエバンストン、RIの本部で発行されている『The Rotarian』これが国際ロータリーの認める唯一の機関誌ということですが、この雑誌を合わせると全部で32にな



りますが、この 32 を総称して、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスと呼んでいます。アメリカおよびカナダ内の各クラブの正会員がすべて機関雑誌の有料購読者である事を、会員資格取得の条件としています。それ以外の国のクラブの正会員はワールド・マガジン・プレスの刊行物の有料購読者となり、その購読を続ける事を、会員身分保持の条件とされています。従いまして日本のロータリアンは『ロータリーの友』の購読によって会員保持の条件が満たされます。重い責務を担った『ロータリーの友』には地域雑誌として守らなければならない義務がいくつかあります。7月号にRI会長の写真をいれるとか、『The Rotarian』に掲載された記事のうちRIから指定された記事を翻訳して必ず掲載しなければならないと言う事があります。この記事は、全世界すべての地域雑誌に同時に指定記事という形で掲載されていますから、それらを通して全世界のロータリアンが同じ記事を読んでいるということになります。一人ひとりのロータリアンができることは多くありませんが、全世界のロータリアンが同じ記事を読むことができるということは、それを読んだロータリアンが自分は国際的組織の一員なんだとを感じる事が出来、同じ価値観を共有する事ができます。それこそがRIがロータリー誌を購読義務と定めている理由の一つだろうと想います。「ロータリーの友」はご承知のように横組みと縦

組みとに分かれています、横組みはRIの指定記事やロータリーの特別月間にちなんだ記事など、地域雑誌としての公式的な記事を一方縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの架け橋になる、と言うような投稿記事を中心として構成されています。「ロータリーの友」はロータリー哲学を求心的に追求していく案内書のような気持ちで読んで何の解答も得られず、記載されているいろいろな事象、現象もさして面白いとは感じませんが、少し経ってから読み返してみると 当時はさして気にも留めなかったことが「なるほど、こういう事だったのか」と後から検証が出来ると言う事で是非大事に保管されるようお勧めいたします。また現在の変わり行く国際ロータリーの変遷は、正に「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。」でございます。色々と考え深い、貴重な資料でもあります。これを機会にロータリーの友にご興味頂けますようお願い申し上げます。



## 5月の行事予定

### ■ 5月2日(金)【任意休会】

### ■ 5月9日(金)【通常例会】

#### - お祝い事・理事会 -

卓話 = 丸山真 会員『大人のマナーとエチケット(作法)』

### ■ 5月16日(金)【合同例会】

#### - 柏西・柏南 RC ゴルフ対抗戦 -

□ゴルフ 時間：集合8:30 スタート9:00  
 場所：龍ヶ崎カントリー倶楽部  
 参加費：2,000円  
 プレー費：18,000円位(昼食付き) ※各自精算

□合同例会 点鐘：18:00

場所：麗宮飯店 (電話：04-7147-1112)

### ■ 5月23日(金)【通常例会】

卓話 = 宮城和彦 会員

### ■ 5月30日(金)【通常例会】

卓話 = 水野晋治 副幹事

### 《その他の行事》

#### ◆ 5/25(日)『ゴミゼロ運動』

8:30~10:00 柏駅西口周辺(集合:西口りそな銀行前)

### ニコニコ BOXありがとう!

#### ★ 結婚記念日

浅野会員

#### ★ 写真ありがとう!

住田会員、金子会員、水野会員、小溝会員、岡島会員  
 柳会員、馬場会員

#### ★ (^^)

嶋田会員 10分区 GOLF ガバナー補佐賞賞品ありがとう

### 出席報告

会員数 57名

欠席者 11名

金本、後藤、小林(正)、渋谷、杉山、助川、  
 染谷、高田、富士川、牧野、湯浅 各会員

出席率 80.70%

次回の例会は5月9日(金)通常例会です。

クラブ会報委員 / 松本 ユミ・松本 隆一郎・柳 肇・中村 靖  
 齋藤 敏文

**欠席報告は、水曜日の正午まで**

※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。  
 クレストホテル(営業課) 04-7146-1122まで





会社名:三建ホーム株式会社

住所:柏市明原1丁目8番地19

TEL:04-7145-3371 FAX:04-7144-3120

創業年月日1977年4月30日、柏市にて設立。日本で、最初の不動産フランチャイズチェーンに加盟する。北海道から沖縄までの地域にネットワークがあり取り扱いが出来ます。柏市内に密着した営業をしています。

## ■ 事業内容

不動産の売買、仲介事業、賃貸仲介、建物の総合管理事業、土地、建物の有効活用及びコンサルタント、建築、リフォーム、損害保険代理店

## ■ 自社PR

柏市を中心に、地域に密着した仕事をしています。主に一般消費者を対象に良質な不動産(土地住宅)を、フルリフォームして販売しています。その他、相続対策や資産活用コンサルティングに力を入れています。

